

令和7年度 市町村・地域管理構想 講習会 入門編 管理構想を知ろう

日時

2025年10月17日(金) 14:00-15:45

開催方法

オンライン開催(Zoomウェビナー)

定員
500名

当日使用するURLは、お申込みのメールアドレスに
10月15日(水)までにお送りいたします。

申込

以下のURLまたはQRコードからアクセスし、必要事項をご入力ください。
※申込完了後、事務局から確認メールを自動送付します。
メールが届かない場合は、迷惑メール設定等のご確認をお願いいたします。

参加
無料

申込締切
10月14日(火)17時

受付フォーム

<https://forms.office.com/r/HFck3tHUUP>



資料

開催日1週間前を目処に、下記の国交省HPにリンクを貼ります
ので、各自ダウンロードをお願い致します。
https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk3_000141.html



講習への質問

講習会で紹介する事例への質問を受付けています。
申込完了後の確認メールに記載のURLからご投稿ください。

国土交通省では、人口減少下での適切な国土管理のあり方を示す「国土の管理構想」を都道府県・市町村・地域の各レベルでの国土管理の実践的な取組を推進しています。

本講習では、管理構想の役割と意義をお伝えするとともに、策定に携わった現場からの生の声をご紹介します。地域づくりや土地の利用・管理にご関心のある方はぜひご参加ください。

また、10月30日に予定している「市町村・地域管理構想 講習会(管理構想を作ろう)」に参加を希望されている方は、事前に当講習会を受講することを推奨いたします。



令和7年度 市町村管理構想・地域管理構想 講習会の内容

プログラム

- 14:00～ 開会
- 14:05～ 1. はじめに
管理構想の概要と、本日の講演会のポイントについてご紹介 国土交通省 国土管理企画室 湯浅和広専門調査官
- 14:25～ 2. 地域管理構想の事例紹介
広田名誉教授と地域管理構想の策定に取り組む地域組織代表者との意見交換による事例紹介 岩手大学名誉教授 広田純一 秋田県三種町下岩川地区
- 15:00～ 3. 市町村管理構想の事例紹介
取組のきっかけや進め方、策定した市町村管理構想の概要、取り組むことの意義・感想など紹介 山口県下関市
- 15:40～ 4. 質疑応答
プログラム全体を通した質疑応答 全プログラム登壇者による回答
質問は専用フォームにて受付
- 15:45 閉会

講師紹介

広田 純一 氏 （岩手大学名誉教授）

東京大学大学院博士課程修了（農学博士）。東京大学助手、岩手大学助教授、同教授を経て、2019年に同名誉教授。専門は農村計画・地域計画。2016年より国土管理専門員会の委員として、人口減少下における持続可能な国土の管理・利用を推進するための施策のあり方について調査し、国土の管理構想のとりまとめに尽力。



事例地域・市町村紹介

地域管理構想	秋田県三種町下岩川地区	令和5年度からモデル事業として地域管理構想の策定に着手し、令和7年3月に「地域管理構想」を策定。特徴の1つとして策定を契機に遊休農地対策が進んだことや、農村RMOとの連携が図られた点が挙げられる。 [概要] https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/content/001900224.pdf	
市町村管理構想	山口県下関市	令和5年度からモデル事業として市町村管理構想の策定に着手し、令和7年6月に「下関市土地管理構想」を策定。特徴の1つとして、立地適正化計画との連携が挙げられる。 [概要] https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/content/001900222.pdf	

管理構想に関する事例などの最新情報はこちら

「国土の管理構想」ポータルサイト

https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk3_000130.html

